

経営企画委員会県外視察報告

1 調査日

令和4年8月8日（月）～令和4年8月10日（水）

2 出席委員等

平木柳太郎委員長、川上浩副委員長、津本二三男委員、針山健史委員、山崎宗良委員、五十嵐務委員、中川忠昭委員、鹿熊正一委員（その他 執行部が参加）

3 調査の概要

○ 令和4年8月8日（月）

（1）徳島県勝浦郡上勝町

調査項目：SDGs 及びウェルビーイングの取組について

対応者： 合同会社パンゲア、上勝町

内 容： 上勝町は、高齢者が山林とITを活用し収益を得ることができる「彩事業（つまもの産業）」を育成し、また、平成15年に日本で初めて「ゼロ・ウェイスト」宣言を行い、リサイクル率80%を実現するなど、SDGsをコンセプトにした独自の地域活性化を進めている。その取組内容や先進地としての課題について調査した。

町の体験型観光事業を担う法人、及び同町ゼロ・ウェイスト推進員から説明を受けるとともに、「上勝町ゼロ・ウェイストセンター」を現地視察した。

令和2年に新設された「上勝町ゼロ・ウェイストセンター」は、ごみステーション、リユースショップ、コミュニティーセンター、オフィス、体験宿泊施設を備えた複合施設で、古材、廃材を活用して建築され、体験型観光や環境教育、交流の場としても活用している。



上勝町月ヶ谷温泉内研修室にて



上勝町ゼロ・ウェイストセンター

○ 令和4年8月9日(火)

(1) 徳島県名西郡神山町

調査項目： 高等教育機関の整備及び地域人材育成について

対応者： 認定特定非営利活動法人グリーンバレー

内 容： 神山町では、令和5年4月に新しい私立高等専門学校の設立が計画されている。また、職業訓練事業を活用して地域活性化人材を育成する「神山塾」が民間企業により運営されている。こうした新しい人材育成の取組内容について調査した。

新設高等専門学校の事務局担当者に、学校計画の概要や目標とする人材、教育方針について説明を受けた。また、「神山塾」実施法人の代表者に事業概要や目標とする人材、運営方針について説明を受けた。



神山町農村環境改善センターにて



高等専門学校建設予定地

(2) 徳島県庁

調査項目： ①デュアルスクール事業について

②カーボンニュートラル実現に向けた取組について

対応者： 徳島県（①教育委員会学校教育課、榎あわせ、②グリーン社会推進課）

内 容： ① 徳島県は、サテライトオフィスの誘致と併せて、勤務者の子供が自由に地方と都市を行き来できるよう、住民票を異動させずに学籍を移す区域外就学制度を活用したデュアルスクールを実施している。デュアルスクールの運営上の工夫と、同事業による関係人口創出効果について調査した。

所管課と、受け入れ窓口業務等を受託する法人とに、事業概要と実績、運営方法について説明を受けた。同事業は、教育委員会のみではなく、地方創生所管所属や民間と連携した運営により、地域活性化や移住につなげている。



徳島県議会議事堂
大会議室にて

② 徳島県は、令和2年度に全国に先駆けて地域版脱炭素ロードマップを策定し、温室効果ガス排出の50%削減を目標としている。ロードマップの策定経緯と目標達成のための取組について調査した。

所管課の説明を受けるとともに、県庁内に設置している自然エネルギー由来・水素エネルギーステーションを現地視察した。



徳島県庁内スマート水素ステーションと燃料電池パトカー

○ 令和4年8月10日(水)

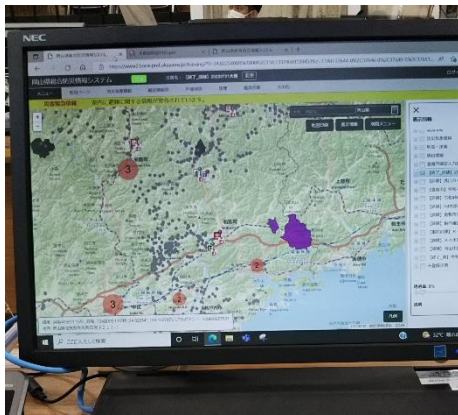
(1) 岡山県庁

調査項目： 近年の激甚災害を踏まえた防災及び危機管理対策について

対応者： 岡山県危機管理課

内 容： 岡山県は、平成30年7月豪雨の際に大規模な浸水被害や土砂災害が発生し、激甚災害指定を受けた。この災害についての検証内容と、災害時の実態を踏まえた防災・危機管理体制の強化の取組について調査した。併せて、防災・危機管理センターの運営状況について調査した。

岡山県防災・危機管理センター災害対策本部会議室において、所管課から説明を受けるとともに、総合防災情報システム、集中配備室等の内容を現地視察した。



岡山県防災・危機管理センター 災害対策本部会議室・集中配備室